

# 令和8年用きゅうり病害虫防除基準

発行：J A さ が え 西 村 山  
さがえ西村山野菜振興協議会

※殺虫剤を散布する場合は、訪花昆虫に対する薬剤ごとの安全使用基準を徹底する。

### 【害虫防除】

作業 RAC コード	薬 剤 名	使 用 方 法				対 象 病 害 虫								注 意 事 項
		倍 率	散布量(10a)	使用時期 収穫前日数	使用回数	アザミ ウマ類	アブラ ムシ類	コナジ ラミ類	ハモグリ バエ類	ウリノメ イガ	ウリハムシ	ハダニ類		
定植前	1 B	ネマキック粒剤	15～20kg／10a	全面土壌混和	定植前	1 回								●登録：ネコブセンチュウ
定植時	28	ベリマーク S C	400株当たり25mℓ	400株当たり 10～20 ℓ 灌注 (1株当たり25～50mℓ)	育苗期後半 ～定植当日	1 回	●	●	●	●				
	4 A	ダントツ粒剤	2 g／株	植穴処理土壌混和	定植時	1 回	ミナミ キイロ ●	●	●					※クロチアニジンを含む（ダントツ）4回以内 （育苗期の株元処理及び定植時の土壌混和は合計 1 回以内、散布及び定植後の株元散布は合計 3 回以 内）
生育期	4 A	ダントツ水溶剤	2,000倍	100～300 ℓ	前日まで	3 回以内	ミナミ キイロ ●	●	●					●登録：カメムシ類
	4 A	モスピラン顆粒水溶剤 <sup>㉔</sup>	2,000倍	100～300 ℓ	前日まで	3 回以内	●	●	●		●			※抵抗性害虫出現防止のため連用を避ける。 （ダントツ、モスピラン、スタークル）
			4,000倍	100～300 ℓ						●				
	4 A	スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	100～300 ℓ	前日まで	2 回以内	●	●	●			●	●登録：カメムシ類	
	4 C	トランスフォームフロアブル	2,000倍	100～300 ℓ	前日まで	2 回以内		●	●					
	9 B	コルト顆粒水和剤	4,000倍	100～300 ℓ	前日まで	3 回以内		●	●					
	29	ウララ D F	2,000倍	100～300 ℓ	前日まで	3 回以内		●	●					
	39 21 A	ハチハチ乳剤 <sup>㉔</sup>	1,000倍	100～300 ℓ	前日まで	2 回以内	●	●	●					
	5	ディアナ S C	2,500倍	100～300 ℓ	前日まで	2 回以内	●		●	●	●			
	28	ヨーバルフロアブル	2,500倍	100～300 ℓ	前日まで	3 回以内	●	●	●	●	●		●登録：ハスモンヨトウ	
	13	コテツフロアブル <sup>㉔</sup>	2,000倍	100～300 ℓ	前日まで	3 回以内	ミナミ・ ミカン ●				●	●	●	
	30	グレーシア乳剤	2,000倍	100～300 ℓ	前日まで	2 回以内	●		●	●	●		●	●登録：ハスモンヨトウ
	6	コロマイト乳剤	1,000倍	100～300 ℓ	前日まで	2 回以内			●	●			●	●登録：チャノホコリダニ
20 B	カネマイトフロアブル	1,000倍	150～300 ℓ	前日まで	1 回							●		
25 A	スターマイトフロアブル	2,000倍	100～300 ℓ	前日まで	1 回							●		
未分類	エコピタ液剤	100倍	100～300 ℓ	前日まで	—		●	●				●	●登録：うどんこ病 ※単用散布する。	

病害防除【殺菌剤】

[illegible]